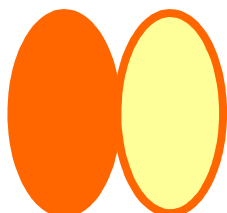


たんき たいざい
短期滞在

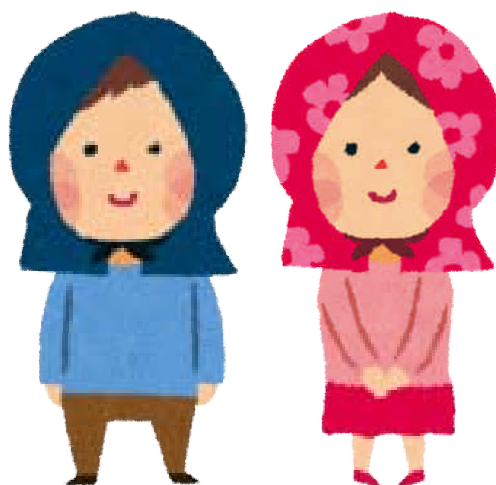
がいこくじん
外国人のための

ぼうさい
防災テキスト



H24年度文化庁受託事業:

高知大学人文学部
奥村研究室



目次(もくじ)



いま

0:今すること

じこしんだん

1:自己診断チャート.....

12

じぶん し はじ

「自分を知る」から始める

2:初級:(しょきゅう).....

15

きほん ぶんけい

基本10文型によるコミュニケーション

3:中上級(☺ちゅうじょうきゅう).....28

★状況別対応術(じょうきょうべつ たいおうじゆつ)

★諺利用(ことわざ りよう)

し たす ぼうさいちしき

4:知って助かる「防災知識」

——知ってるつもりで知らないこと——.....38

★100円ショップで揃(そろ)える防災グッズ

★新聞紙が防災グッズに変身!

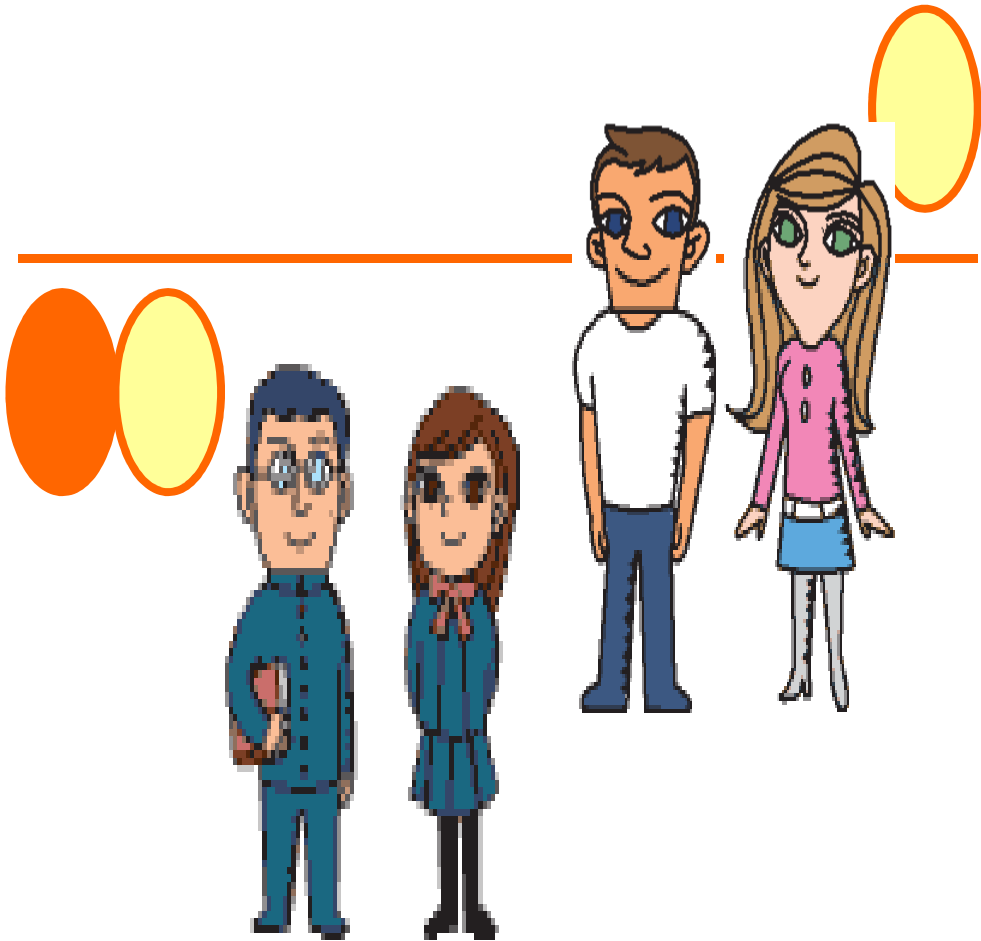
★震災(しんさい)カルタ

★どんな時、どこに逃(に)げるのか/マップ記号説明

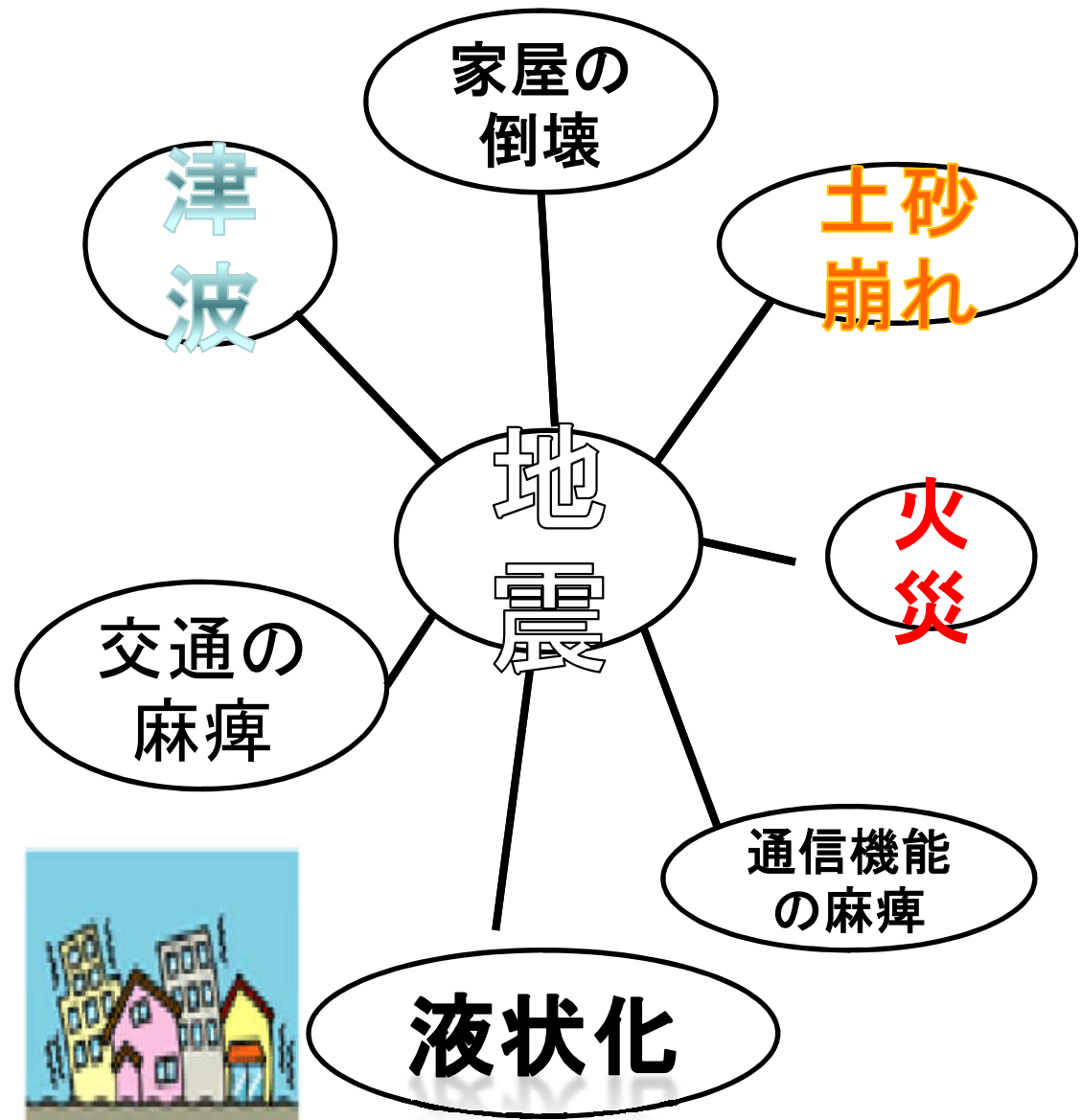
★情報・連絡手段(じょうほう・れんらくしゆだん)

いま

今すること

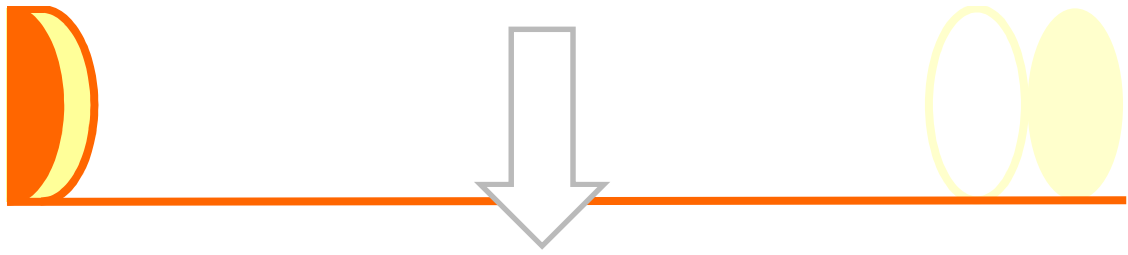


今すること① **POINT** 気づく



日本の災害に対する知識 3つのレベル





今まで外国人向けで、
且つ「自分の防災知識に
ついてのレベル」がわかる
ものはない。

そこで!!

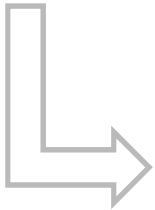


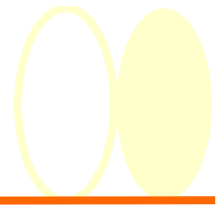
「気づきチャート」
の作成

今すること② POINT **する**

既存のテキストに対する問題点

1. 情報を提供しているだけで、
終わっていないか？
2. 避難所を実際に確認しているか？

 **インプットだけでなく
アウトプットを意識した
内容・活動が必要!!**



講演会で行うこと

1. 自分の家や、通勤・通学、
また、よく通う場所の確認
2. 避難所までの距離、
かかる時間を測定する
3. 起震車体験 など

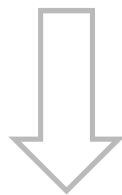


今すること③



守る

- ・阪神淡路大震災
- ・東日本大震災

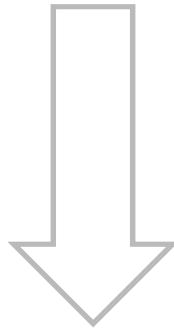


などの事例から

避難所での生活で起こりうる問題

1. 男女・年齢・国籍・文化等による
必要な物や考え方の違い
 2. 言葉、習慣、価値観、宗教に関する諸問題
 3. 「助け合い」の概念の相違確認
- ⋮

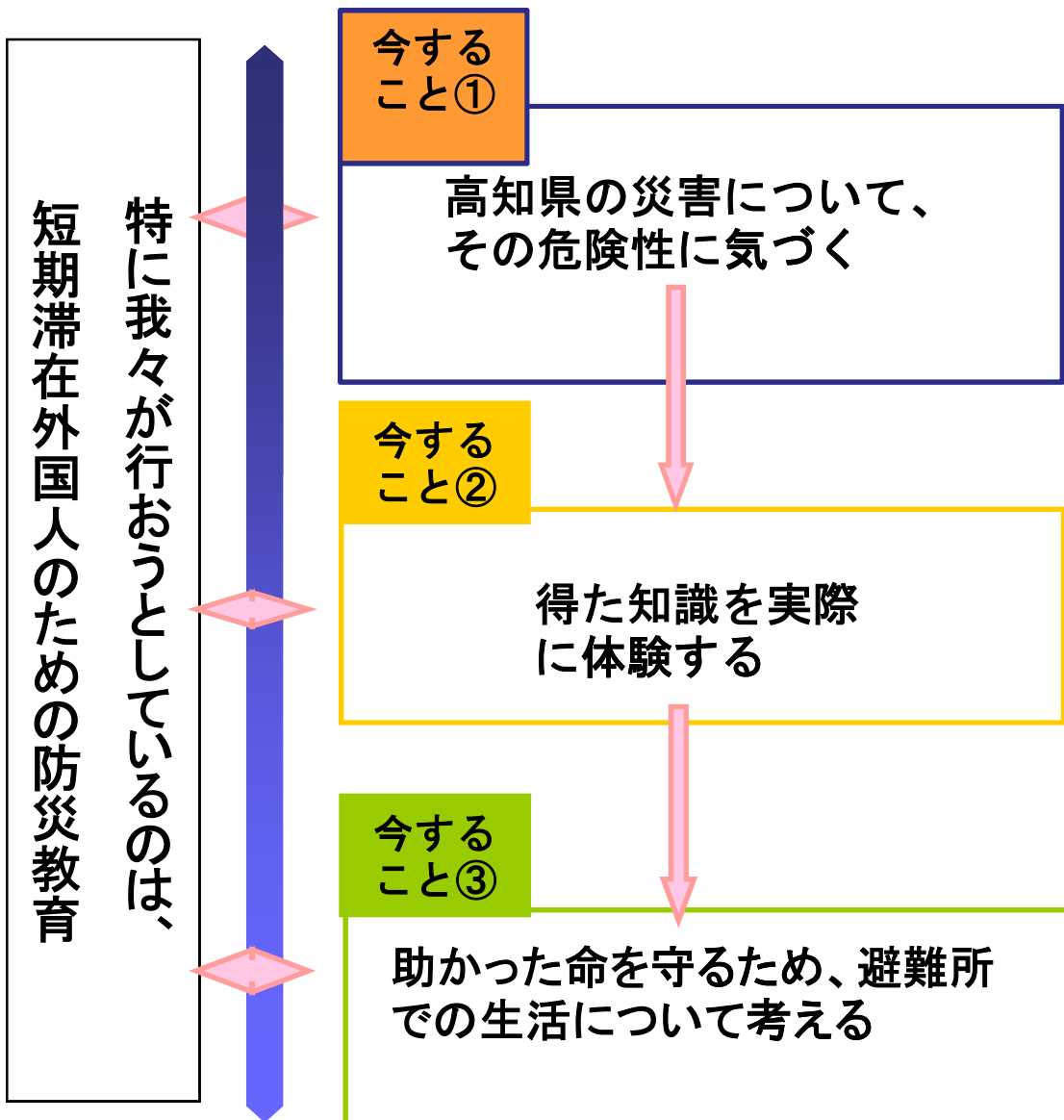
過去の事例から見えてきたこと



今後の課題：

1. 避難所でのルールと
役割分担を明確に伝える
2. 非常食などの備蓄と利用法
3. 避難所生活体験の共有

まとめ

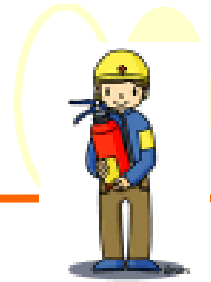




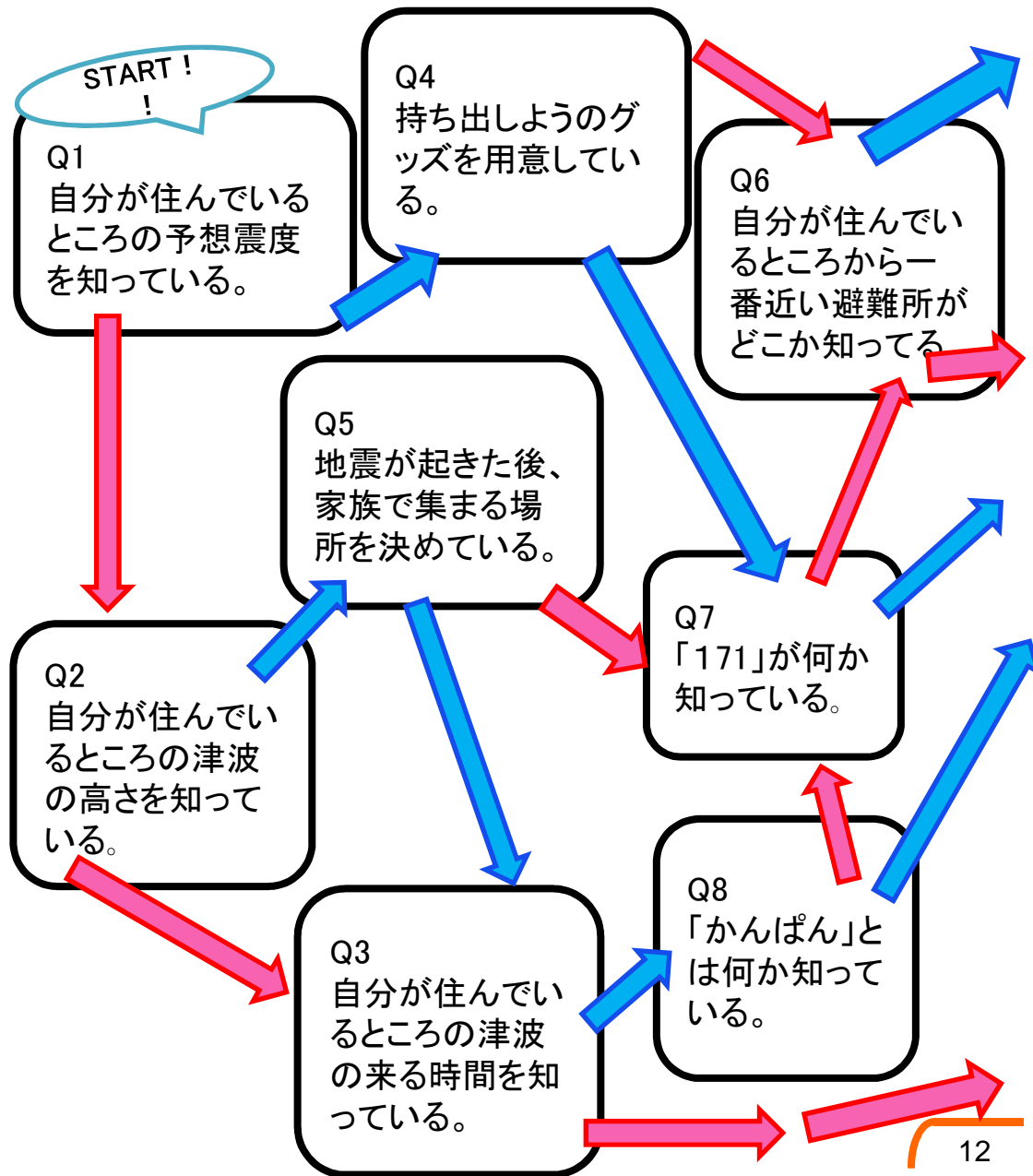
1 : 自己診断チャート

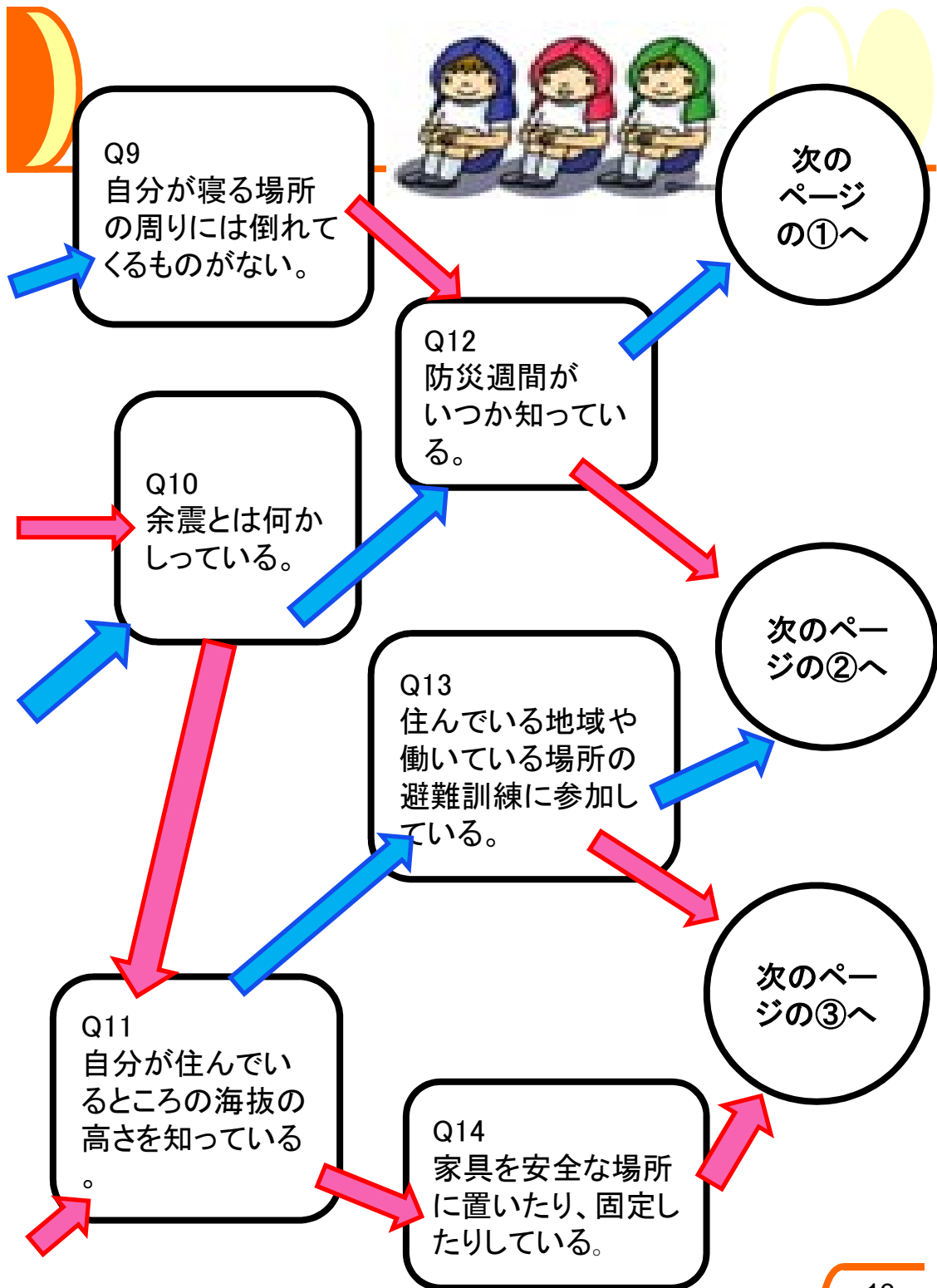
◎「自分を知ろう」

➡ YES
➡ NO



『日本の防災』 Self Check !





◎診断結果

①

あなたは「防災初級者」です。これから日本の災害についてもっともっと知りましょう。

②

あなたは「防災中級者」です。基本的なことは知っていても、まだまだ知らないことがたくさんあります。これから日本の災害についてもっと知りましょう。

③

あなたは「防災上級者」です。防災の基本的なことだけでなく、災害が起きた時の準備に取り組んでいますね！この調子でがんばりましょう。



2:初級 ◎絵で覚える「防災日本語」 ——異文化での防災——

◎ 基本10文型によるコミュニケーション

＜伝達、要求、問い表現＞

【文型1】 ～は…です(か)

【文型2】 ～が…あります(か)

【文型3】 ～を ください

【文型4】 ～して ください

【文型5】 ～が ほしい

【文型6】 ～を して ほしい

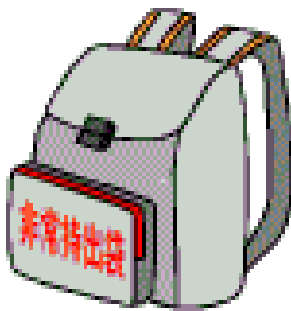
【文型7】 ～したい

【文型8】 ～しても いいですか

【あいさつ】 おはよう こんにちは

ありがとう おやすみ

【防災 基本 30語】



基本10文型(きほん ぶんけい)

【文型1】 ～は・・・です(か)

★びょういん は どこ ですか？

→ びょういん は そこ です。

ことば:(やくしょ、けいさつ、トイレ)

★これは なん ですか？

→ それは おにぎり です。

ことば:(くすり、のみみず、たべもの)

★トイレ は とおい ですか？

→ ちかい です。

ことば:(あちら、～のうしろ、～の よこ)

★これは なん ですか？

→ それは しょうかき です。

ことば:(だれ、いつ、どこ、どうする)



【文型1】～は・・・です(か)

文型1

★(人)は (場所)です。

たなかさん は そと です。

ことば: (いしゃ、かんごし、つうやく)

いしゃ は へや の なか です。

ことば: (そと、うしろ、まえ、よこ、となり)

★(部分)が・・・です

あたま が いたい(ん) です。

ことば: (て、あし、こし、かた、せなか)

て が うごかない(ん) です。

ことば: (まわらない、かんじない)



【文型2】 ~が あります(か) (は)

★ごはん は ありますか？

→はい、ここ です。

ことば：(みず、もうふ、たべもの、のみもの、
じゅうでんき、マッチ、てぶくろ)

★もうふ は ありますか？ ①

→ なんまい ですか？ ②

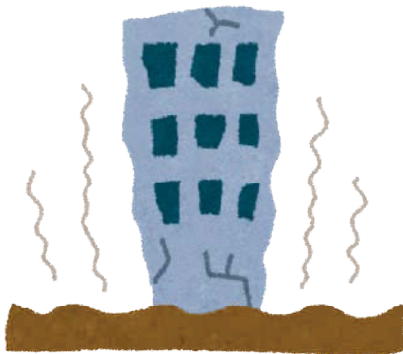
→にまい です。

ことば：(ありません、すこしあります)①
(いちまい、さんまい、よんまい、
ごまい、ろくまい)②



★おにぎり を ください。

ことば：(かんぱん、くだもの、バンドエイド、
ガーゼ、ミルク、おむつ、ダンボール、
しんぶん、トイレtpーパー、ふく、
ウェットティッシュ、ポータブルトイレ)



【文型4】・・・を～して ください

★おかねを かして ください。

ことば： (たべもの、きるもの、しよつき、
ちから、ふく)

★これを おしえて ください。

ことば： (みせて、あけて、すてる、
もってきて、はこんで、みている)

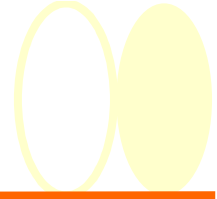


★もうふが ほしいです。

→ そこに ありますよ。

ことば：(したぎ、でんち、かいちゅうでんとう、
うわぎ、しんぶんし、ばんそうこう、
ナイフ、ぐんて、くつ、)





★コインを かして

ほしいんですが？

→いいよ、どうしたの？

→でんわ を

かけたいんです。

ことば: (もってきて、あつめて)



★・・・に(へ)～ したい

びょういん へ いきたい。

ことば：(いえに、がっこう、コンビニ、
たいしかん、りょうじかん)

★りょうしんに あいたい。

いえに かえりたい。

★・・・と(に) ～たい



とだちと あそびたい。

【文型8】～してもいいですか

★すわっても いいですか？

→ ええ、どうぞ。

ことば：(つかっても、みても、さわっても、ねても、
たべても、もっていても、もらっても、
はこんでも)

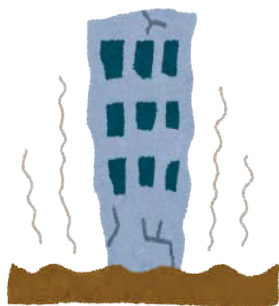
★入っても いいですか？

→ まだ、だめです。

★もらっても いいですか？

→ それは、だめです。

→ これは、いいですよ。



【文型9】 あいさつ

★おはよう ございます

→おはよう ございます

★こんにちは

→こんにちは

★こんばんは

→こんばんは

★おやすみなさい

→おやすみなさい

★ありがとう ございます

→どういたしまして

★さようなら → さようなら



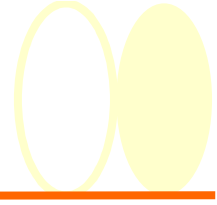
★名詞(めいし):(19語)

家(いえ)、海(うみ)、火事(かじ)、
水(みず)、地震(じしん)、
救急車(きゅうきゅうしゃ)、
怪我(けが)、公園(こうえん)、余震(よしん)、
消火器(しょうかき)、学校(がっこう)、
注意(ちゅうい)、津波(つなみ)、トイレ、
電気(でんき)、病院(びょういん)、
風呂(ふろ)、ボランティア、
土砂(どしゃ)崩(くず)れ



★形容詞(けいようし):(3語)

危(あぶ)ない、痛(いた)い、早(はや)く



★動詞(どうし):(8語)

終(お)わる、来(く)る、落(お)ちる、
倒(たお)れる、食(た)べる、
運(はこ)ぶ、揺(ゆ)れる、
逃(に)げる



3: 中上級

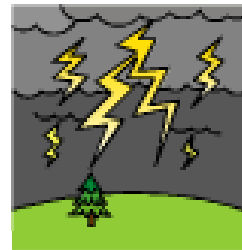
◎状況別対応術 1

くこんな時、どこに逃げるのか、

どうするのがベストなのか?! >

○職場や学校

頭を守って、机やテーブルなど丈夫な物の下に隠れる



○家にいる時

ドアを開け出口を確保し、テーブルの下に隠れるか、カバンなどで頭を保護し身を守る



○エレベーターの中

すぐに全部の階のボタンを押してエレベーターから降りる

中上級

◎状況別対応術 2

○寝ている時

- ・布団などで頭を保護する
- ・倒れてきそうなタンスや棚がある場合は、その場から離れる



○料理をしている時

- ・油を使って調理している場合や熱い鍋の落下によるやけどに十分注意してその場から離れる
- ・ガスは大きな揺れで供給がとまる仕組みが普及しているので、揺れが収まってから元栓をしめる



中上級

◎状況別対応術 3

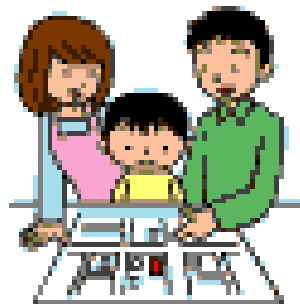
○お風呂に入っている時

- ・浴室のドアが閉まらないように対策し、揺れが収まってから衣服を着用する



○テレビを見ている時

- ・倒れてくるかもしれないので、テレビから離れる
- ・避難する時は電化製品のプラグを抜いておくと、火災発生の防止になる



○外を歩いている時

- ・持っているもので頭を守り、看板やガラスなどの落下物から身を守る

中上級

◎状況別対応術 4

○車に乗っている時

- ・津波の危険がある場合は鍵を付けて道路脇に停車し、高いところへ逃げる



○海や川の近くにいる時

- ・津波が来るので、すぐに高いところへ逃げる
- ・その場合は堤防の上などではなく、近くにある10m(3階建て)以上の建物の、出来るだけ高い場所まで避難する

中上級

◎状況別対応術 5

○橋や歩道橋の上にいる時

- ・走ってその場から離れる
- ・動けない場合は座ってランカンにつかまる

○山にいる時

- ・土砂崩れの恐れがあるので、すぐに崖から離れる

○ブロック塀の近くにいるとき

- ・ブロック塀が倒れてくるので、すぐに離れる

○電車やバスに乗っている時

- ・姿勢を低くし、手すりにしっかりつかまって転倒防止
する
- ・揺れが治ったら、乗務員の指示にしたがって避難する



中上級

◎状況別対応術 6



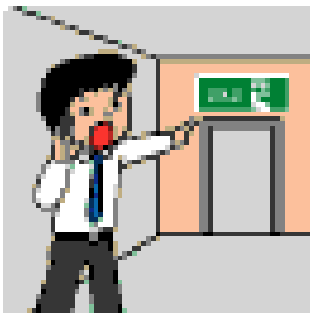
★避難所では・・・！

○避難生活では出来るだけ身体を動かすようにする

- ・車の中など狭いところでの生活が続くときには、エコノミー症候群に注意する。

○マスク等で風邪菌、埃対策！

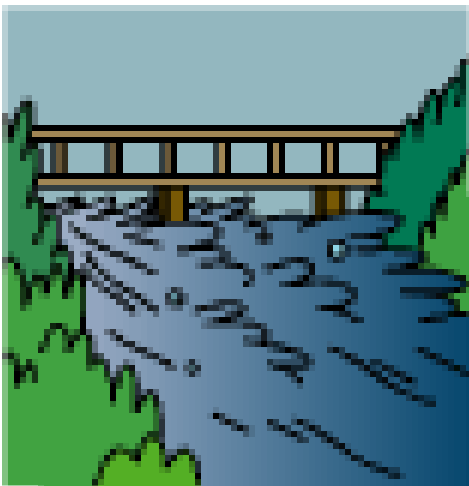
- ・疲労による免疫力の低下や、避難所の衛生状態の悪さに対応する！



◎状況別対応術 クイズ！

『○？ ×？』 次の下線 の対応は○かな？ ×かな？

- ①エレベーターの中で地震に会ったときは、
とりあえず1階まで乗っていく。
- ②電車やバスに乗っている時は、すぐに降り口に向かい、
自分の判断で外に飛び出てとにかく逃げる。
- ③ブロック塀が近くにあるときは、
ブロック塀につかまり揺れがおさまるのを待つ。
- ④海や川にいるときは、近くの堤防の上に避難する。
- ⑤地震から津波までは、時間的に余裕があるので、
ゆっくり準備し出かける。



◎状況別対応術クイズ！

<答え>

- ①× 全部の階のボタンを押して、すぐにエレベーターから降りる。
- ②× 姿勢を低くし手すりにしっかりつかまって転倒防止する。揺れが収まったら、乗務員の指示にしたがって避難する。
- ③× ブロック塀が倒れてくるのですぐに逃げる。
- ④× 大きい津波を想定し、近くにある3階建て以上の建物のできるだけ高い場所まで避難する。
- ⑤× 正確には予想できなし、練習のときより障害物や危険が多くなり、逃げにくくなるので、できるだけ早く非難しなければならない。



3: 中上級

◎ことわざに学ぶ防災

役に立つ ことわざ！

★「郷に入っては郷に従え」

圧倒的に日本人が多い中での避難生活。

異国の文化に触れたことがなく、余裕の無い中で生活を送っていても、できるだけ避難先のコミュニティでのルールに従って生活しよう！ わからないときや、困ったときは、責任者と話しましょう。

★「急がば回れ」

車に乗って渋滞に巻き込まれるより、歩いて逃げた方が早い！ 道路が通れなくなっているかもしれないので、迂回路も確かめておこう！

★「石橋をたたいて渡る」

地震によって弱くなった建物や道路、何か障害物を乗り越える場合は慎重に！



中上級

◎ことわざに学ぶ防災

★「立つ鳥 跡を濁さず」

避難所から移動する場合は、残った人や次の人のため、自分の使った場所をきれいに片付ける

★「備えあれば憂いなし」

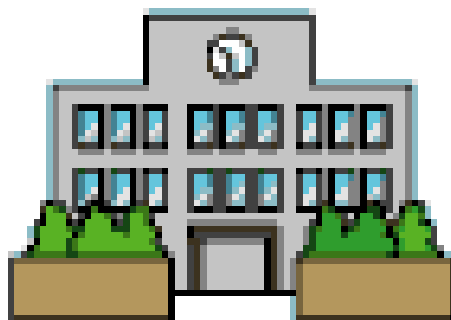
非常時持出し用のグッズの中には、普段の生活やアウトドアの時に役立つものもたくさんある。地震がおこってからでは、遅いのだ！！

★「一宿・一飯の恩」

お世話になった人には気持ちだけでもお礼をする！
(ご飯を御馳走になったら皿洗い、掃除や肩たたきなどでお返しをする。)

→これが『助け合い』に！

避難場所



4: 知って助かる「防災知識」

—知ってるつもりで知らないこと—

1) 100円ショップで買える防災グッズ 起こる前の防止策として!

①耐震マット:

弾力のある衝撃吸収材を家具やOA機器の底面に張ることで、転倒を防止する。



②L字型固定金具:

タンスや家具を壁に固定することで転倒を防止する。



③ガラス飛散防止シート:

割れたガラスが飛散する事を防ぎ、足で踏むなどの危険を軽減する。
写真のような防犯シートでも代用可能である!



◎100円ショップで買える防災グッズ 発生直後に使えるもの！

①防災3点セット：

軍手とロープと笛が100円で揃う。自分の身を守ること、また人命救助にも役立つ。



②IDカード付き緊急用呼び笛：

倒壊した家屋の下敷きになってしまった際、笛の音で自分の存在をアピールすることができる。

また、IDカードに自分の情報を書き込んでおけば、対話できない状態でも血液型や家族の連絡先等を知らせることができ、スムーズな治療と連絡につながる。



③ブザー付きLEDライト：

暗い場所の避難時に役立つ。また、笛と同様にブザー音やライトの明かりで救助要請をアピールできる一石二鳥のグッズである。



◎100円ショップで買える防災グッズ 避難生活に役立つもの(1)

①ゴミ袋:

地面に敷いたり、屋根にはるなどレジャーシートの代わりになる。穴をあけてカッパや防寒具としても使える。段ボールに被せて、吸水ポリマーを入れれば簡易トイレにもなる。



②給水バック:

災害時は水の確保が難しくなる。綺麗な容器を常備しておけば、スムーズな給水、清潔な水の保管に役立つ。



③衛生用品:

マスク、バンドエード、ガーゼなどを備えておけば、感染症などの2次災害を防止する事が出来る。



④ウェットティッシュ:

避難生活では水が不足するため、お風呂に入ることも十分な手洗いもできなくなるので、あれば便利。



◎100円ショップで買える防災グッズ 避難生活に役だつもの(2)

⑤ マッチ・ライター:

電気が消えた際のろうそくの点灯や、屋外で暖をとるための焚き火などに必要。



⑥ アルミ温熱シート:

アルミの蒸着シートで保温や断熱の効果や、防風や防水の効果もある。毛布よりあたたかいという売り文句も。



⑦ 焼き網:

野外で料理をする際に便利。



⑧ サランラップ・アルミホイル:

サランラップは火傷をした時の湿潤療法にもなる。アルミホイルはお皿の代わりや簡易コンロ、簡易ランプの材料にもなる。



◎100円ショップで買える防災グッズ その他にもあるある・・・

写真と同じものが売っているとは限らないが、100円ショップであれば、どの店舗でも上記のような物が安価で手に入れられる。

上記以外にも、レインコートやレジャーシート、ラジオ、懐中電灯、ゴム手袋など防災時に活躍するものがたくさん販売されている。

★ラジオ：

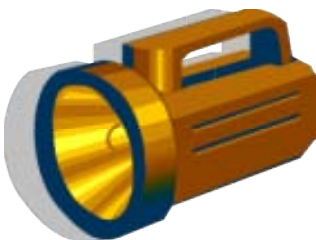
停電でテレビが見られなかったり、電話がつながりにくい時の貴重な情報源になる。

★懐中電灯：

手動で発電できるものもあり、電池が無くても安心して使用できる。

★ゴム手袋：

避難所の炊事や水仕事の際に、また応急手当の際にも使える。



◎知って助かる「防災知識」 新聞紙が防災グッズに変身！

新聞紙の利用 (1)

★防寒に使える！

洋服とジャケットの間に巻きつけておくだけでも暖が取れる。

★布団にできる！

くしゃくしゃっと柔らかくし、ポリ袋に詰めれば簡易の布団のできあがり！

新聞紙をかけて(かぶって)寝るだけでも暖かい。

★新聞紙スリッパ

裸足で歩くのは危ないので、新聞を重ねて足に巻きつけるだけでも怪我の予防に使える。

★燃料に出来る！

ギュッと丸めて使えば燃えやすく、貴重な燃料になる。



◎知って助かる「防災知識」 新聞紙が防災グッズに変身！（2）

新聞紙の利用（2）

★防臭効果を利用！

生ゴミ等は、新聞紙で包んでおけば防臭になる。

★コップ、お皿がわりにも！

箱型に折り、ビニール袋をかぶせれば、繰り返し使える食器に変身。

★濡れてしまった靴に詰めて、早く乾かす！

日常的にもよく使われている手段ではあるが、津波等で体が冷えている時や物資不足のときは、出来るだけ早く靴も乾かしたい！

★固く細長く巻けば、骨折時の添え木がわりに！

知っていればいざというとき助かる救助法になる！



◎防災 いろはカルタ（あ～こ）

あ：^{あしもと きけん くつ}足元は 危険がいっぱい 靴はこう

い：^{いのち たいせつ ほか}命より 大切なものは 他にない

う：^{うえ きけん とつぜん ふ}上からも 危険は突然 降ってくる

え：^{えがお きょうりよく ふべん ひなんじょせいかつ}笑顔と協力 不便をしのが 避難所生活

お：^{おき なみ ま め まえ}沖の波 あっという間に 目の前に

か：^{がいこく ぶんか しゅうかん きょうゆう}外国の 文化 習慣 共有を

き：^{く きょう あす あさって}きっと来る 今日か明日か 明後日か

く：^{くるま は いそ ひなんじょ}車より 走って逃げ 避難所へ

け：^{けいこ くんれん い とき}稽古した 訓練が生きる もしもの時

こ：^{こんどほんとう く なんかいだいしんさい}今度こそ 本当に来るぞ 南海大震災



◎防災 いろはカルタ(さ~と)

- さいがい わす
さ: 災害は 忘れたところに やってくる
- し はなみ さ
し: 死んで 花実の 咲くものか
- きんきゆうじ つよ こうしゆうでんわ
す: スマホより 緊急時に強い 公衆電話
- せいふ とど きゆうえんぶつし
せ: 政府から すぐに届く 救援物資
- でんち やくだ ていでんじ
そ: ソーラーの 電池が役立つ 停電時
- たいへん ひとり に ゆうき けつだん
た: 大変だ 一人で逃げる 勇気と決断
- ちから つ こえで
ち: 力尽き 声出ぬときの ホイッスル
- ぼうさい だいいっぱ
つ: つながりをもつ、これが防災第一歩
- て て ちいき きず ぼうさいいしき
て: 手に手とり 地域で築こう 防災意識
- ともだち かぞく あんぴかくにん
と: 友達や 家族の安否確認 171

◎防災 いろはかるた (な～ほ)

- なに いのち
な： 何よりも 命あつての ものだね
- にじさいがい ようちゆうい
に： 二次災害 あわないように 要注意
- ひと つく
ぬ： ぬくもりは 人と人が作りだすもの
- うば つなみ おそろ そうぞういじょう
ね： ねこそぎ奪う 津波の恐ろしさは 想像以上
- のちのち つた まな せんじん けいけん
の： 後々まで 伝えて学ぶ 先人の経験
- に いま
は： ハザードマップ どこに逃げるか 今どこか
- ひごろ しら ひなん
ひ： 日頃から いくつか調べておこう 避難ルート
- ふだん き れんらくもう
ふ： 普段から 決めておこう 連絡網
- へん おも き
へ： 変だなと 思えばすぐに ラジオ聞く
- ほんとう はかし しぜん ちから
ほ： 本当に 計り知れない 自然の力



◎防災 いろはカルタ(ま～よ)

ま： だいじょうぶ まだ大丈夫 きもち その気持ちが きけん 危険うむ
み し がいこくじん ふあん かたまり

み： 見も知らぬ 外国人も 不安の塊
むだ も に

む： 無駄なもの 持たずにまずは 逃げること
め と つなみ はや

め： 目にも 留まらぬ 津波の速さ

も： もど 戻らない に とにかく逃げて ようす 様子見る み

や： おも やれやれと 思うところに だいにだん 第二弾
ゆ き あんぜん み かく

ゆ： 揺れが来た まず安全に 身を隠せ
よる さむ あたた つつ

よ： 夜の寒さ 暖かく包んでくれる アルミシート



◎防災 いろはカルタ(ら～を)

ら： つ じょうきょう はんたん せいかく ラジオ付け 状況判断 正確に
り： りようちゆう ひ と み まも 利用中 ガスや火を止め 身を守る
る： るすばん こども ひとり に 留守番の 子供も一人で 逃げている
れ： れんしゅう せいか はつき さいがいじ 練習の 成果を発揮 災害時
ろ： ろうじん こども がいこくじん ぼうさいじゃくしゃ 老人・子供 外国人も 防災弱者

わ： わたし きょうりよく ひなんじよ せいかつ 私にも できる協力 避難所生活
を： おも こうりゆう きず ぼうさいにほん 思いやり 交流が築く 防災日本



◎どんな時、どこに逃げるのか！

★災害の種類によって避難場所は異なる！

3種類の避難所がある

津波避難場所は、1 & 2の避難場所に！

1 『収容避難場所』:

大規模な災害が発生し、長期避難が必要となった場合、避難生活を行う場所

2 『緊急避難場所』:

浸水などの緊急避難に備えて、標高の高い所に選定された避難場所

3 『一時避難場所』:

大規模な火災等が発生した場合で、収容避難所まで移動する時間がない、または移動が困難である場合に一時的に避難する場所。

(一時避難場所は、あらゆる災害(台風、洪水、火事etc)を想定して選定されている為、海拔が低く危険な場所が含まれている。決して避難出来ないわけではないが、巨大津波が起こりそうなときは出来るだけ高いところへ逃げる！)

→例えば朝倉周辺でフジグラン近辺にいた場合。

近場の避難場所として海拔10m以上で津波の被害も無い高知大学が避難場所に指定されているが、大学までの移動時間を考えると避難所に指定されていないがフジグランの屋上に避難した方が、より安全性が確保できる。



◎ハザードマップ記号説明！

★津波避難ビル

(地域で独自に決めているところを探す)

★海拔

(10メートル以上の津波に備える)

★避難所(一時避難場所は、除く)

★警察

★病院(救護・災害支援・

広域災害支援病院のみ)

★公衆電話(国際電話用のみ)

★公衆トイレ



◎情報・連絡手段！



【171利用法、緊急国際電話171web】

★利用可能な電話

加入電話・公衆電話・避難所などにある特設公衆電話

INSネット(ISDN)・ひかり電話

⇒ダイヤル式の電話: ×

★伝言登録と再生

・日本中どこでも: ○

* 日本に滞在している外国人のために、「英語」での171の操作説明あり

・海外: ×

* 海外の場合、「171web」を利用

★伝言登録可能電話番号

・被災地にある固定電話のみ

・090,080(携帯)、070(PHS)、050(IP電話): 登録不可

* ただし、携帯やPHSからの利用について各会社などに問い合わせ

伝言登録時間: 1伝言あたり30秒以内

伝言保存時間: 録音してから48時間

災害の状況により異なる

伝言蓄積数: 電話番号あたり1~10伝言

★公衆電話: 大規模災害が発生、長期化した場合、無料化あり

停電でも硬貨でのみ利用可能。テレホンカード不可。

★171web: 「音声」と「文字」での伝言登録・再生

・利用者登録が必要(日本語・英語・韓国語・中国語に対応)

・インターネット環境が整っていれば、日本国内・海外両方利用可能

・「171」で登録した伝言は「171web」では確認できない

・登録: 災害時に安否情報をメールや音声で知らせたい相手に届けられる

・確認: 伝言が登録されたことをメールアドレスに通知することができる

★171利用方法URL

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/image/manual.pdf>

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/way/rec.html> 録音

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/way/pla.html> 伝言

★171web利用方法URL

<https://www.web171.jp/>

◎情報・連絡手段！

★公衆電話について

- ・ハザードマップに記されている公衆電話は、国際電話ができる公衆電話のみである。
- ・ハザードマップに記されている部分以外にも公衆電話は多数存在する。
- ・災害時はどの公衆電話においても、テレフオンカードの使用はできず、硬貨(コイン)のみの使用が可能。
- ・国際電話は100円硬貨からのスタート。

★防災無線の貸し出し

行政放送が聞こえていない所は戸別の無線機貸し出しの申請をしましょう。

* 詳細は各自治体に問い合わせてください。



◎情報・連絡手段！

★大使館の電話番号☎

<在大阪中華人民共和国総領事館>
TEL:06-6445-9481

<在大阪インドネシア共和国総領事館>
TEL:06-6252-9824～7

<在広島大韓民国総領事館>
TEL:082-568-0502～3

<在大阪・神戸フィリピン共和国総領事館>
TEL:06-6910-7881

<在大阪タイ王国総領事館>
TEL:06-6262-9226～7

<在大阪・神戸アメリカ合衆国総領事館>
TEL:06-6315-5900

<在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館>
TEL:072-221-6666

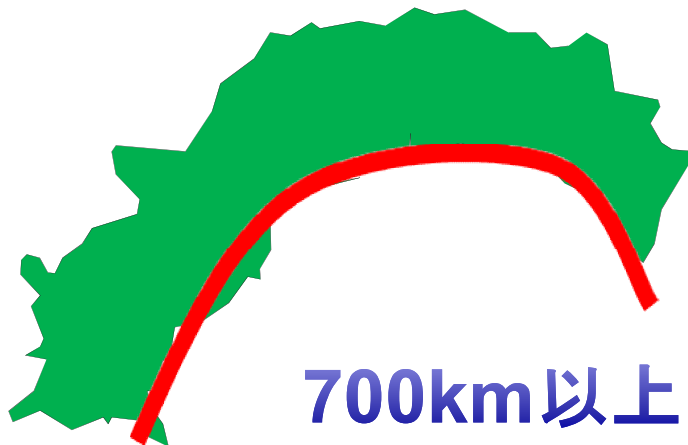
(外務省HPより)



◎情報・連絡手段！

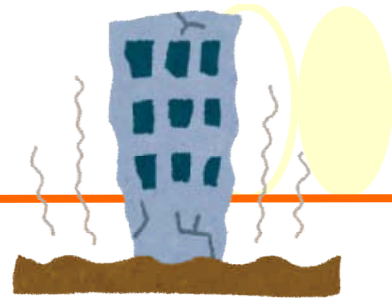
★高知の外国人事情

外国人登録者数 3,395人(平成23年6月現在)



高知県は東西に長い海岸線が伸びており、広い範囲に、広い目的で外国人が点在している。

◎情報・連絡手段！



★人脈のつくり方

助けてくれる知り合いが3人以上いるかどうか

【普段からの人脈づくりが大切です！】

まずは自分の状況をCHECK

住んでいる場所や職場、学校、趣味の場などにあなたの世話をしてくれる親しい日本人が3人以上いますか??名前を書いてみましょう。

- ⇒ 1人目
- 2人目
- 3人目

★知っている人が近くにいるメリットは??

- ①壊れた家屋の下敷きになった！助けてほしい！
⇒あなたの姿が見えないことに誰かが気付いてくれれば救助が
早くなり命が助かる！
- ②避難所でうまくなじめない、日本語が通じない！
⇒知っている人がいれば、生活用品や食料などがスムーズに手に入り、
避難生活の不安も解消されるはず。
- ③母国に連絡を取りたい、帰国したい！
⇒連絡のための方法を教えてくれたり、情報を探してくれたりする。

…災害時、自分のことを思い出して探してくれる親しい人がいないと、救命活動、避難所生活やその後の生活再建がスムーズにいかないこともあります。

まずは自分の周辺に親しい人を作ることが大切です。まだ高知の生活に慣れていない外国人を、いろいろと助けてあげることも大事！！

そして、知っている人とはよく交流し、普段から自分の情報(国籍、自分に何かあった場合の母国の連絡先、家族のこと、宗教、アレルギー等)を理解しておいてもらいましょう。災害時にも助けてもらえます。

最低でも、上のCHECK欄に3人は名前が書けるように普段から取り組んでおきましょう☆

参考文献・参考URL



- 大塚路子(2004)「地方自治体の地震防災対策－東南海・南海地震多作を中心として－」,レファレンス(現地調査報告),pp.61-79
- 王越洋(2008)「災害時の外国人問題について」,信州大学工学部
- 高知県危機管理部南海地震対策課(2001)「防災に関する高知県の取り組み」,(高知県庁HP<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010201/jisyubosai.html>)
- 財団法人自治体国際化協会(<http://www.clair.or.jp/>)
- 防災ブログ(<http://bousaiblog.blog135.fc2.com/blog-entry-138.html>), 2013/2/11 pm.15:00 サイト閲覧
- 防災クイズ(<http://www17.plala.or.jp/ojiya-bosai/newpage2.htm>),2013/2/11 pm.17:00 サイト閲覧
- 有限会社アサップ(<http://www.asap-snow.com/100yen-goods.htm#kagu>) 2013/2/13 PM14:00 閲覧

イラスト提供

- フリー素材集いらすとや
<http://www.irasutoya.com/>
- わたなべふみさん
<http://www.fumira.jp/>
- プリントアウトファクトリー
<http://www.printout.jp/index.html>
- Office.com
<http://office.microsoft.com/ja-jp/templates/>

